

日本発ウィーン便り：カフェでお昼ごはん

旅行中「あんまりお腹がすいてないけど、ちょっと食べたい」というときに重宝するのがウィーンの Kaffeehaus（カフェハウス：カフェ）や Konditorei（コンディトリー：ケーキ屋さん）

意外に知られていないのですが、サンドウィッチやサラダ、スープから、かなり本格的なお食事までとれるお店が多いです。ここでは便宜上どちらも「カフェ」と呼ぶことにしますが、

ウィーンのお気に入りの Kaffeehaus の一つ。宮殿の一部を改装したカフェなので天井が高く、内装もシックな落ち着いた感じの素敵なカフェです、お食事もしっかり食べられます。この日はある春のとても天気の良い日だったので、迷いなくテラス席です。☺



席に着くなり、ウェーターさんが「お茶するのか？食事か？」と聞きにきたので、「食事します」というと、さっと、白いテーブルクロスをかけて準備してくれました。

まずはドリンクを注文。

この日はすっかりおなじみ(?) Radler (ラードラー) にしました。

ドリンク片手に（本当はもう心は一つなので、その必要はないのですが）一応メニューと黒板に手書きの「本日のメニュー」を確認。

春はやっぱり Spargel (シュパーゲル) 春のメニュー選びは色々考えなくて良いので、とっても楽です。☺

このカフェで食べた Spargel が 2012 年の No.1 の美味しさでした。

（珍しく、同じくウィーンで「外れ」の Spargel に当たったのもこの年です。ただ茹でただけなのに、外れて...）そんなこんなでカフェといえどもレストランともそう変わらぬ実力のお店もあるので、どうも境界線はあいまいな感じもしますが、きっと厳密な定義が異なるんでしょうね。もちろん、同じ Kaffeehaus でも本当にカフェと軽食だけのお店もあります。



いずれにしてもお店の外にメニューの掲示が義務付けられているので、メニューやらお値段はお店に入る前に確認してくださいね。(反対に外にメニューが掲示されていないようなお店には入っちゃいけません。)

こちらは、とある Konditorei での「本日のお勧め」メニュー。



これまで知らなかったのですが、Gemüse strudel (ゲミューゼ・シュトゥルーデル：野菜のシュトゥルーデル) というウィーン名物なんだそうです。要は野菜のパイ包焼きのようなものをイメージしてもらおうと良いかと思いますが、ハーブソースをかけていただきます。まあ色々な種類の野菜達がこれでもか、というくらいぎっしりと詰まっていて、満足な美味しさでした。せっかくケーキ屋さんなのに、食事でお腹いっぱいになってしまって、肝心のケーキまでたどり着けませんでした。

名物料理って、ガイドブックに載っているものだけとは限らないので、思いがけず美味しい名物に出会えるとなんだか嬉しくなりますね。

営業時間は Konditorei で 20:00 くらいまで。Kaffeehaus は場所にもよりますが夜中まで開いているところも多いです。レストランだって、早いところでも 23:00 までは開いているし、どこも夜遅くまで賑わっています。(なので、オペラが 23:30 頃に終わっても、それからお茶したり軽い食事をする場所を探すのは、全く問題ないんです。) 日本のようにランチとディナーの間休憩というお店は少ないので、好きな時に好きなように食べられます。☺

もう一つ言えば、「ちょっと多め」「少な目」「クリームたっぷり」「ドレッシングなし」「付け合せを他のものに替えてほしい」とかいろいろなリクエストはよほどの無茶でない限り快く受け入れてくれるので、大丈夫です。(そんなのがままたウィーンの人たちのリクエストで慣れっこです。) Kaffeehaus では昔は、豆の挽き方や炒り具合まで希望を聞いていたというからビックリじゃないですか？(さすがに今では、そこまで聞いてもらおうと思ったらよほどの常連にならないとだめでしょうね)

食事したりお茶飲んだり、コーヒー一杯で数時間過ごしても嫌がられたり、混んできたからといって追い出されることはないし、もちろん、会話を邪魔する音楽なんて流れていません。あとは新聞読むなり本を読むなり、テラス席で日光浴するなり、好きなように居心地良く過ごす場所。それがウィーンのカフェなんです。一度この楽しみを味わってしまうと、ウィーンのカフェやめられなくなりますよ。☺



ウィーンのカフェではコーヒーの種類がすごく多いので、ただ「コーヒー」と言ってもウェイターさん納得しません。

何にするか迷ったら、Melange (メランジュ：ウィーン風のカップチャーノ) を。

ウィーンの人みたいになんて「メラーンシュ」とフランス語風(?)に発音してみれば完璧です。☺是非お試しください。